

国際関係学部 国際関係学科 カリキュラム・ロードマップ

①知識・理解

②思考・判断

③関心・意欲

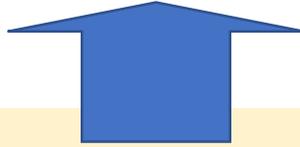
④態度・規律

⑤技能・表現

⑥専門性

ディプロマ・ポリシー：〔国際関係学科：学士（国際関係学）〕

1. 幅広い分野の学修を基礎に、国際関係学を体系的に理解し、専門的知見を有する。
2. 国際社会の多様な価値観や考え方を理解し国際的問題を解決する実践力を有する。



基礎教育科目

教養コア科目（人間と文化・現代社会・自然科学と環境・健康とスポーツ）

言語スキル科目（英語・その他の外国語・留学生日本語）

自由選択科目（キャリア形成支援科目・プロジェクト科目）

演習

卒業研究
専門演習

専門演習

基礎演習

TIUコア科目

- ・ 大学生生活デザイン演習
- ・ ICT基礎

初年次演習

400番台

300番台

200番台

100番台

学科専門分野

戦争と平和

国際協力

現代日本

国際地域研究

ツーリズム

国際関係学 入門

学科間 共通専門 分野

国際教育プログラム（現場学習プログラム他）

国際関係学部カリキュラム・ポリシー

1. 初年次に大学での学修の基礎を身につけるための必修科目を配置し、基礎から専門へ体系的に学ぶカリキュラムを設定します。
2. 基礎教育分野に、幅広い知識と教養を修得する科目を設置します。
3. 両学科共通専門分野として、「国際教育プログラム」を設置し、両学科の教育内容の連関性を強化し、相乗効果を高めます。「国際教育プログラム」には主に「現場学習プログラム」に関連する科目を設置します。「現場学習プログラム」は、理論と現場を結びつける学修の場とし、学修内容として「フィールドスタディ」「メディア」「インターンシップ」「学習支援・異文化交流」など、学内外をフィールドとする各種プログラムを実施します。
4. 両学科に共通の専門分野「ツーリズム」を設置することで、国際関係学科、国際メディア学科それぞれの専門科目群の学修を活かした多様な「観光人材」を育成します。

〔国際関係学科〕

「戦争と平和」「国際協力」「現代日本」「国際地域研究」「ツーリズム」の専門分野ごとに専門科目を編成し、履修モデルを設定することにより国際社会および現代日本社会について多面的に学修します。



アドミッション・ポリシー：〔国際関係学科〕

1. 大学での学修および活動に積極的に取り組む意欲と行動力を有する。
2. 高校での授業および活動などを通じて、基礎的な学力と基本的な学修態度を身につけている。
3. 国際社会の多様性を理解し問題解決のための実践力を修得する継続的努力ができる。